

科学研究費補助金（基盤研究（S））研究進捗評価

課題番号	17109002	研究期間	平成17年度～平成21年度
研究課題名	自然免疫の構造生物学	研究代表者 (所属・職)	稲垣 冬彦（北海道大学・大学院 薬学研究院・教授）

【平成20年度 研究進捗評価結果】

評価	評価基準
A+	当初目標を超える研究の進展があり、期待以上の成果が見込まれる
○	A
	B
	C

(意見等)

シグナル伝達の問題を分子論的に解決することは、分子認識の本質を原子レベルで明らかにすることに他ならない。その観点から、NADPH 酸化酵素系関連蛋白質における p47 と p22 との特異的相互作用を視覚化したことは大きな進展である。また、柔軟な構造と想定され、結晶化が困難と思われる p40 の全長の結晶構造決定に成功し、閉じたドメイン配置を明らかにした結果は一定の進歩と評価できる。

【平成22年度 検証結果】

研究進捗評価結果どおりの成果が達成された。